

不適合情報

2026年5月13日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	消防設備点検において、海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却水系熱交換器室東側の煙感知器連動防火ダンパーが遠隔起動できないことを確認した。当該ダンパーを交換。なお、防火ダンパーは手動で起動可能なため、防火機能に影響なし。	2026/04/27	

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)潤滑油プライミングポンプが、潤滑油温度がポンプ停止温度を超えているにもかかわらず連続運転していることを確認した。調査の結果、吐出温度計接点の動作不良と推定。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。なお、プライミングポンプの運転および潤滑油温度の維持に問題はなく、タイマー運転も可能なため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2026/05/07	
2	6号機	中央制御室防災監視盤に、電源地絡警報の発報を確認した。調査の結果、放射性廃棄物処理建屋2階7号機原子炉再循環系電動機・発電機セット室内ケーブルの不具合と判明。当該ケーブルを修理。なお、火災感知器に異常はなく、監視に影響なし。	2026/05/09	